

A3686 クモハ123広島色+105系濃黄色 3両セット	予価：18,700円(本体価格17,000円)
	JANコード：139554 カートン内入数：12

A3687 105系広島色 3扉+4扉 3両セット	予価：18,700円(本体価格17,000円)
	JANコード：139561 カートン内入数：12

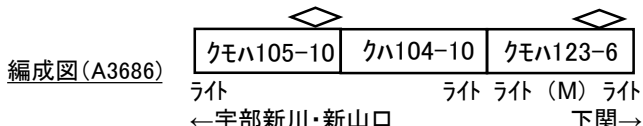
商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	1981年(昭和56年)、地方線区の新性能化を目的として誕生したのが105系です。車体は201系を基本とし、地方線区向けに片側3扉となっています。前面は貫通型で、窓周りを黒く塗装しており「パンダ」と呼ばれています。のちに103系から改造された4扉車があり両者が混結する姿も見られました。2000年代より体質改善工事の実施、地域色への変更が行われてイメージが変化しています。123系は1987年(昭和62年)、余剰となった荷物電車などを改造して誕生しました。種車の違い、投入線区先に合わせた仕様変更によりさまざまなバリエーションが存在します。JR西日本では非貫通車の貫通化改造や、ワンマン運転用にドアの移設を行った車両があり、さらにバリエーションが増加しています。
商品概要	・マイクロエース通勤型電車シリーズの更なる充実 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用 ・フライホイール付動力ユニット搭載

ラッシュに増結！105系+123系



- クモハ123はドア移設改造後、トイレ設置前のボディを新規作成
- 105系は3扉車。冷房改造、体質改善工事後のワンマン車
- クハ104にA2460 205系1000番代で使用したSIV部品を取り付け
- 濃黄色の色味は A0791 105系500番代と同色を使用
- 各車ワンマンサボは印刷済み

JR西日本商品化許諾済

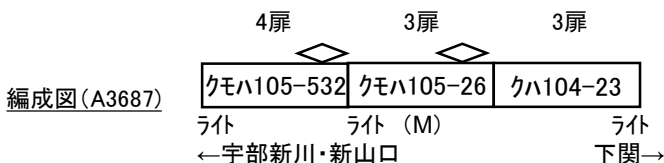


ドア数が異なっても同一形式！105系



- 4扉車は冷房改造、延命工事後の姿
- 3扉車は冷房改造、体質改善工事後の非ワンマン車
- クハ104にA2460 205系1000番代で使用したSIV部品を取り付け

JR西日本商品化許諾済



オプション	幅広室内灯：G0001/G0002/G0003/G0004(105系), マイクロカプラー密連・灰：F0002	
付属品	シール、連結用カプラー	幅狭室内灯：G0005/G0006/G0007/G0008(123系)